

平成 27 年 2 月 20 日

西尾原地区に於ける新規水源開発について（報告）

新規水源開発の場所ですが、西尾原水源地東側の畑になります。

この地区では、平成 25 年度から調査を開始しておりますが、電気探査及び地質調査データの解析が非常に難しく、取水場所を特定するのに予想以上に時間を要しました。既存データの再検証と不足するデータを補うために電気探査等の調査を追加し、その都度協議を重ねて参りました。これまでの検証データと新たな調査データを加えて解析した結果、現在の調査場所を選定し、今年の 12 月からボーリング調査を開始しました。

調査方法としては、地下 100m まで掘り下げ、地質データ、電気検層、揚水試験を行いました。肝心の水量ですが、揚水試験の結果から日量 1,200 m³～1,400 m³程度の取水が可能であると判断しております。水質につきましては、検査の結果、西尾原水源地に近いということもあり同等の測定値でした。

調査の結果、水量、水質共に良好でしたので、次年度早々に認可申請業務の発注や用地の所得など新たな水源地の建設準備に着手する予定であります。

【調査場所】住所：米子市西尾原 2 番 2（既設の西尾原水源地東側）



位置図 S=No・Scale



ボーリングマシン設置



ボーリング作業中



揚水試験



水量の確認